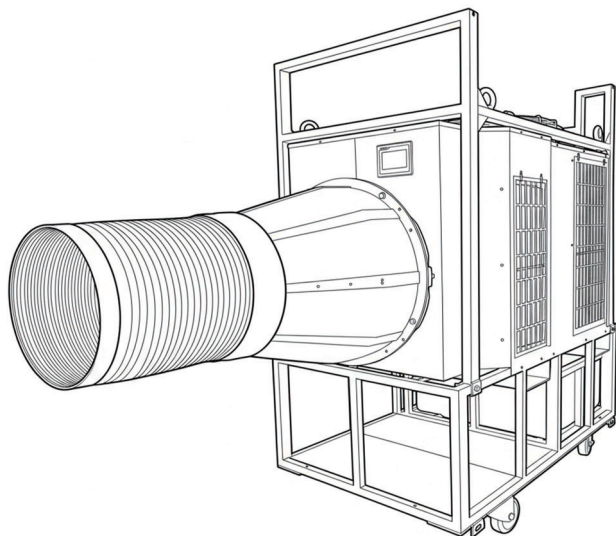


大型スポットエアコン SUN GO COOL SPA-240



目次

お客様へ	1
設計上の標準使用期間	1
安全上のご注意	2
保守上の注意	3
各部名称	4
入力電源 接続方法	5
組立て方法	7
設置方法	8
操作方法	10
風向可変ダクトの調整	12
お手入れと保管	13
エラーコードについて	15
こんなときは	16
仕様	17
廃棄について	巻末
アフターサービスと保証	巻末

このたびは、日動工業の製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、
正しく使用してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために記載の内容を必ずお守りください。

⚠️ ご使用になる前に



**アース線は必ず接続してください。
接続されていないと故障・感電の原因になります。**

- 冷風運転は、使用環境温度18℃～43℃の範囲でお使いください。
使用環境温度内でも、場合によっては霜が発生する可能性があります。
- 暖房運転は、使用環境温度8℃～22℃の範囲でお使いください。
22℃を超えてご使用になられると、過熱による内部部品の破損・故障の原因になります。

⚠️ 使用上の注意

湿度が高い環境で使用する場合、結露するためファン周辺に水滴が付着する場合があります。
水滴が付着している場合は、布などでふき取ってください。

⚠️ フィルターのお手入れについて

フィルターの清掃はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因になります。
フィルターをはずしたまま使用しないでください。

火災・感電・ショートを防ぐために

異常・故障時は、すぐに使用を中止する。発煙・発火・感電の原因になります。

下記の場合、すぐに使用を中止し、主電源を切ってから、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。



- スイッチを入れても、ときどき作動しないことがある。
- 使用中とときどき止まる。
- 使用中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- 電源が破損している。
- こげくさい“におい”などの異臭がする。

設計上の標準使用期間

■ 経年劣化に係る安全上の表示について

- 運転時間や温度・湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償の保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

■ 標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-3 による

環境条件	電圧	三相200V	機器の定格による
	周波数	50/60Hz	
	温度	35℃(乾球温度)	水平で安定した場所
	湿度	相対湿度60%	
想定時間など	設置条件	標準設置(床置き)	
	1日運転時間	9時間/日	
	1日運転回数	5回/日	
	1年間の運転日数	112日/年	



注意

【設計上の標準使用期間】

5年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

※設置状況や環境・使用頻度が上記条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で、発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。



安全上のご注意



ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく使用してください。



使用者および周囲の方への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●取扱いを誤った場合に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 警告	取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
 注意	取扱いを誤った場合に、人が軽傷を負うおそれ、あるいは物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

 禁止	してはいけないこと。
 強制	しなければならないこと。

 警告	
<p> 絶対に改造および記載事項以外の分解はしない。修理などのご依頼はお買い上げの販売店へご相談ください。故障・火災・感電・ケガの原因になります。</p> 	<p> 濡れた手で電源接続や、本体を操作しない。感電の原因になります。</p>
<p> 入力電源は必ず、三相200Vを使用する。指定外の電源で使用すると、故障・火災のおそれがあります。</p>	<p> 単独の電源を使用する。他の接続機器と併用すると火災・感電の原因になります。</p>
<p> アース線は必ず接続する。接続されていないと故障・感電の原因になります。</p>	<p> 電気工事は必ず工事店など、電気の専門家(有資格者)の方が行う。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。</p>
<p> 清掃時や使用しない時は、必ず電源を切り、電気を止める。火災・感電の原因になります。</p>	<p> アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや雰囲気で使用しない。爆発・火災の原因になります。</p> 
<p> ●火気に近づけない。本体の変形による故障・火災の原因になります。 ●ストーブなど燃焼器具に向けて使用しない。火災の原因になります。</p> 	<p> 水平かつ安全な場所で使用する。 ※キャスターのストッパーは、必ずかけてください。</p> 
<p> 傾斜状態で運転しない。転倒などによる事故の原因になります。</p> 	<p> 本体や電源を絶対に水洗いしない。感電・故障の原因になります。</p> 
<p> 踏み台にしたり、物を載せない。故障・ケガの原因になります。</p> 	<p> 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しない。爆発・火災の原因になります。</p> 
<p> 人体に有害な粉塵が存在する場所では使用しない。有害な浮遊粉塵が拡散され健康を害するおそれがあります。</p> 	<p> 運転中、吹出口や排熱口・吸気口に指や頭を近づけない。髪の毛や衣類を巻き込みケガの原因になります。</p> 

安全上のご注意 (つづき)

警告



- 一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気さらされるなど、化学物質が存在する場所では使用しない。
(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有) (塩素雰囲気：プール施設など)
本製品に悪影響をおよぼし故障・破壊・火災の原因になります。
- トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用および保管しない。
有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・故障・火災の原因になります。



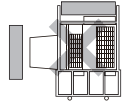
注意



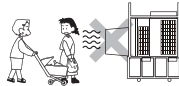
排出されたドレン水や結露した水を
飲用しない。



吹出口や排熱口、吸気口を
ふさいだ状態で運転しない。
故障・火災の原因になります。



冷風を長時間、体にあてない。
体調が悪化したり、
健康を害する原因になります。



強い振動や衝撃を与えない。
故障の原因になります。



本製品は一般防雨型です。
冠水・浸水のおそれがある場所では使用しない。
感電・故障の原因になります。



船舶や車両などの空調として使用しない。
故障の原因になります。



本製品の近くに濡れてはいけないものを置かない。
家財などが濡れてしまう原因になります。



使用環境温度の範囲内で使用する。
感電・火災・故障の原因になります。



異常や故障が発生した際は、
直ちに電源を切り、電気を止める。
火災・感電のおそれがあります。



油分や薬品が浮遊する場所、高周波の発生する
雰囲気では使用しない。
内部や羽などが劣化し、正常に動作しなくなったり、
故障や破損の原因になります。



換気のできない、締め切った場所では使用しない。
排熱口から温風が出るため、
室内の温度が上がります。



運転中に無人になる、またはその場から
離れる場合は必ず、電源を切って、電気を切る。

保守上のご注意

※器具の点検・清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸性・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたたりしないでください。
変質による器具の破損や変色の原因になります。
- 保守、点検、部品交換などの際は、必ず主電源を切り、本体への電気の供給を遮断したことを確認してから行ってください。
- ネジなどのゆるみがないか確認し、ゆるみがある場合は締め直してください。
- 本機は、お客様の手の届かない所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。
- 安全点検について…当社HPに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご利用ください。

<https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/>

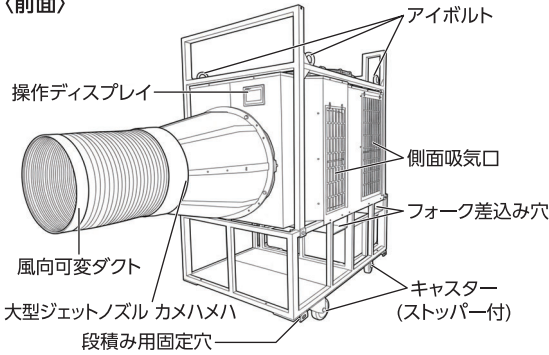
検索

日動チェックシート

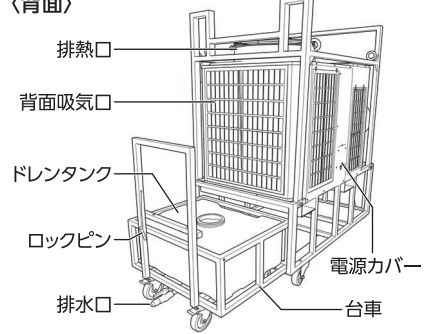
各部名称

■本体

〈前面〉



〈背面〉



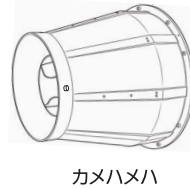
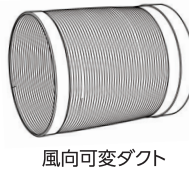
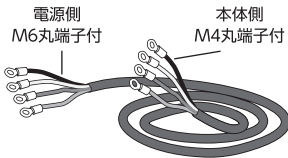
■操作ディスプレイ



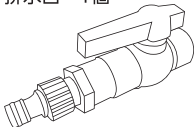
※詳しい操作は「P.10 操作方法」をご確認ください。

■同梱内容

- 安全のしおり…1部
- 入力電線…1本
(VCT5.5mm×4心×約10m)
(両端切放し)
- 大型ジェットノズル
カメハメハ+風向可変ダクト(SPA-240KD)…1セット
- 固定ボルト(M8×30mm)…8本



- 排水口…1個



〈ご注意〉

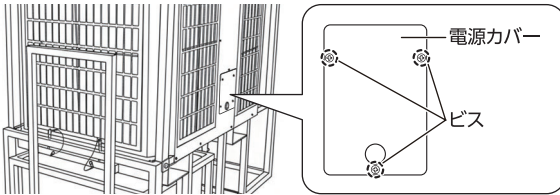


**入力電源接続時は、アース線を必ず接続してください。
接続されていないと故障・感電の原因になります。**

- お客様でご用意した入力電線に接続する場合は、長さに応じて機器の消費電力に十分対応できる適切な太さのコードをご用意ください。
- ※ 必要以上に長いコードや径の細いコードは電気の容量不足を起こし、機器の故障原因になります。
- ※ 接続不良や接触不良を防ぐため、入力電線先端に丸端子などを取付けて端子台に接続してください。
- お手入れや長期間ご使用されないときなど、本製品への電気の供給を止められるように、ブレーカーや開閉器などから本体へ配線を行ってください。
- 接続電源は本製品専用でご使用ください。同じ電源に複数の機器を接続すると電圧降下を起こし本製品の故障に繋がります。
- 電気工事およびアース工事は、電気事業法および同法省令“電気設備に関する技術基準”に従い「一般社団法人日本電気協会制定」の“内線規程”を参考にしてください。
- 電気工事は必ず工事店など、電気の特門家(有資格者)の方が行ってください。
- ※ 資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。
- ※ 無資格者の工事により人的被害(感電など)および物的被害(ショート、漏電、機器の破損など)が発生した場合保証対象外となります。

■ 本体と入力電線(M4丸端子)の接続

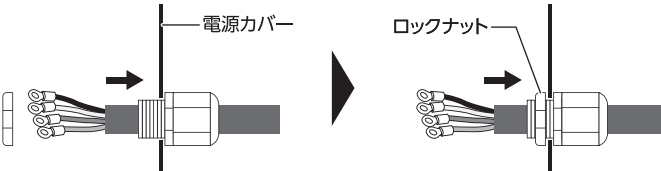
- ① 電源カバーのビス3箇所をはずして電源カバーを開けます。



- ② 入力電線(M4丸端子側)に付いているケーブルグラウンドのロックナットをはずします。



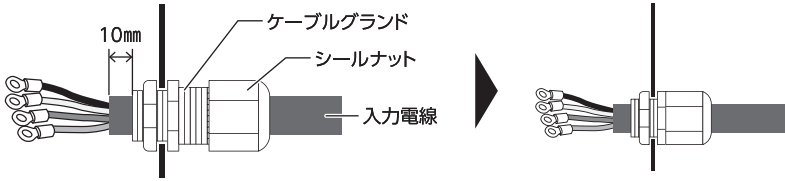
- ③ 電源カバーの穴に通し、ロックナットを締付けて電源カバーを固定します。



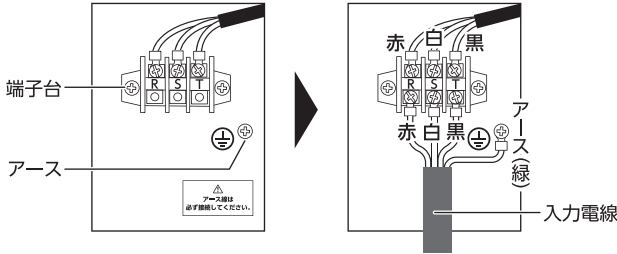
次のページへ

入力電源 接続方法(つづき)

- ④ シールナットを緩めて、ケーブルグラウンドの先端から入力電線のシースが「10mm」出るよう調整し、シールナットを締付けて入力電線を固定します。



- ⑤ 図に従って、入力電線(M4丸端子)を端子台とアースに接続します。



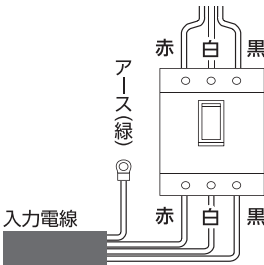
- ⑥ 電源カバーを閉じてください。

■電源と入力電線(M6丸端子)の接続

図に従って、入力電線(M6丸端子)を電源へ接続してください。

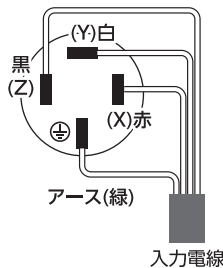
〈ブレーカーへ接続する場合〉

三相200V



〈プラグを用いて接続する場合〉

(3P+アース付)



※プラグは付属されておりません。
使用する電源コンセント形状に合う
3P+アース付プラグをご用意ください。

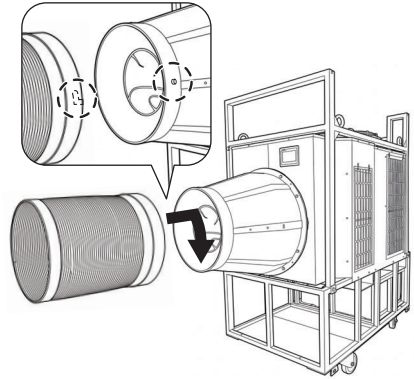
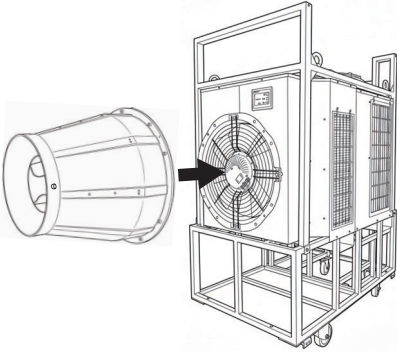
〈ご注意〉

- ブレーカーは必ず定格30A以上を使用してください。
- アース線は必ず接続してください。
- 逆相の場合、操作ディスプレイにエラーコード「P1」が表示され、動作しません。接続しなおしてください。
- 接続端子はブレーカーに確実に締付けてください。
- 接続を誤ると感電など思わぬ事故の原因になります。

組立て方法

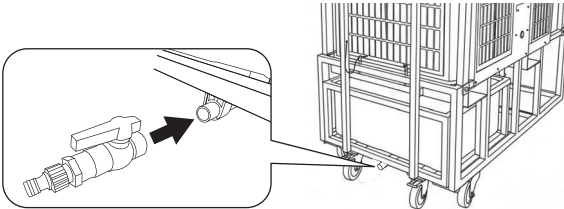
■大型ジェットノズル カメハメハ+風向可変ダクト

- ① 固定ボルト8本で吹出口にカメハメハを固定してください。
- ② ダクトのガイド溝(凹)と、カメハメハの突起(凸)を合わせて差し込み、止まるまで回してください。



■排水口

ドレンタンク下部の口に、付属の排水口をしっかり差し込んでください。



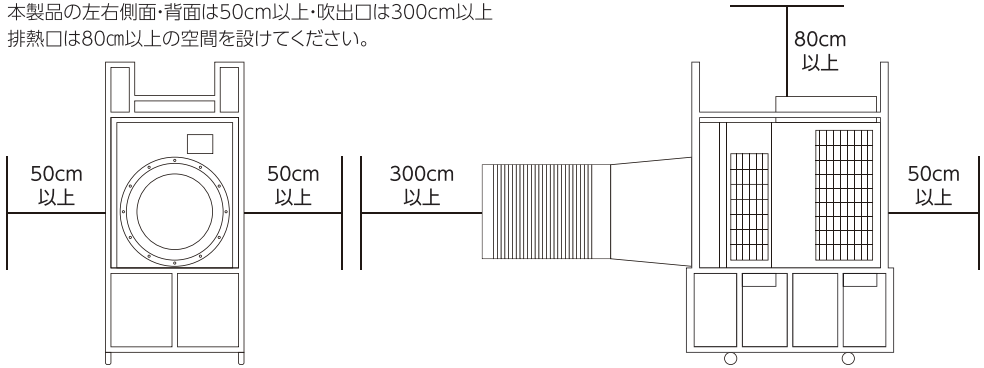
設置方法

■本体の設置

〈ご注意〉

- 雨や雪のあたる場所および水気のある環境では使用できません。
- アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや雰囲気で使用しないでください。爆発・火災の原因になります。
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しないでください。爆発・火災の原因になります。
- 塩害や塩酸・硫酸など金属を腐食させるガスや蒸気が存在する雰囲気に設置しないでください。腐食によりガス漏れや故障および性能低下の原因になります。
- 排熱口から熱風が出ますので、樹脂製など高温で変形や変質するものには向けないでください。

本製品の左右側面・背面は50cm以上・吹出口は300cm以上
排熱口は80cm以上の空間を設けてください。

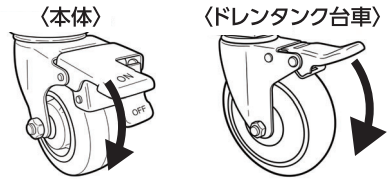


■キャスターストップパー

移動時以外では、すべてのキャスターストップパーをONにして本製品が動かないようにしてください。

※〈本体〉のキャスターストップパーは、ONの場合はONのみ下げる。OFFの場合はOFFのみを下げてください。

※〈ドレンタンク台車〉のキャスターストップパーはONの場合は下げる。OFFの場合は上げてください。

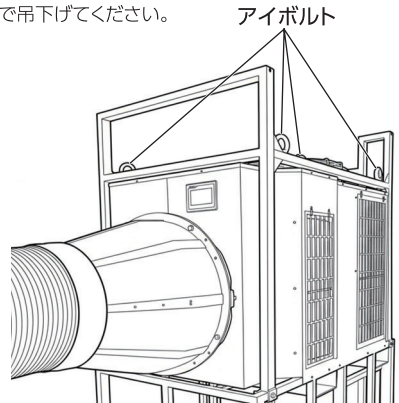


■クレーンで吊下げ・移動

フレーム上部4カ所の吊下げ用アイボルトにロープなどを通してクレーンで吊下げてください。

〈ご注意〉

- 吊下げる前に、アイボルトにクルミがないか確認してください。
- 吊下げる前に、ドレンタンクの台車がロックピンで固定されているか確認してください。
- クレーンなどの操作は、免許取得者など有資格者が行ってください。※労働安全衛生法に規定されています。
- アイボルトの片側だけで吊下げないでください。落下や変形の原因になります。
- 吊下げた本製品の下に入らないでください。事故やケガなどの原因になります。
- 吊下げた際に、しゃくる動作はしないでください。落下などの原因になります。



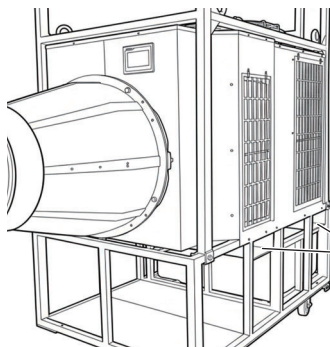
設置方法 (つづき)

■フォークリフトで持ち上げ・移動

本体側面のフォーク差込み穴にフォークを差込み、持ち上げてください。

〈ご注意〉

- フォークリフトの操作は、免許取得者など有資格者が行ってください。
- ※労働安全衛生法に規定されています。
- 持ち上げた本製品の下に入らないでください。事故やケガなどの原因になります。
- 持ち上げた際に、しゃくる動作はしないでください。落下などの原因になります。



フォーク差込み穴

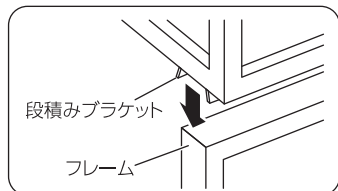
■段積み(2段まで)

〈危険〉

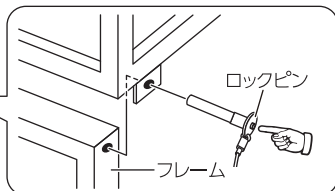
- 絶対に2段以上積まないでください。転倒・落下により死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。
- 本製品を段積みする際は、必ず手順通り製品同士を固定し、キャストストッパーをONにして、水平で十分な強度を有する床面に設置してください。固定を行わずに使用した場合、転倒・落下により死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。
- 段積み状態で移動させないでください。機器の転倒や破損の原因となります。

① クレーンで吊下げ、もしくはフォークリフトで本体を持ち上げます。

② 2段目の段積みブラケットと1段目のフレームを前後2ヶ所合わせて積んでください。



③ 2段目と1段目のフレーム前後2ヶ所を図のようにロックピンで固定してください。ロックピンの背面にある突起凸を押しながら奥まで差し込んでください。



※分離時は逆の手順でロックピンを引き抜いてください。

操作方法

■起動

本製品を電源へ接続すると、操作ディスプレイに〈起動画面〉が表示され、数秒後に〈操作画面〉が表示されます。

〈起動画面〉



〈操作画面〉



■電源ON/OFF

『電源OFF』(赤)をタッチすると、『電源ON』(緑)に切り替わり、運転が開始されます。

再度タッチすると『電源OFF』(赤)に切り替わり、停止します。

※運転中にコンプレッサーが停止した場合、再起動するまで約3分かかります。

〈停止中〉



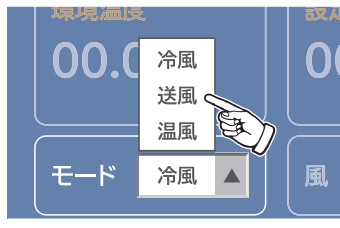
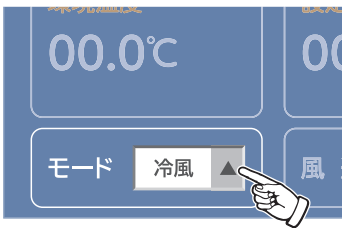
〈運転中〉



■モード設定

『モード』の ▲ をタッチするとモード一覧が表示されます。

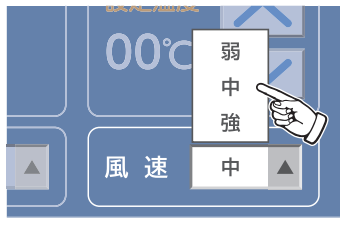
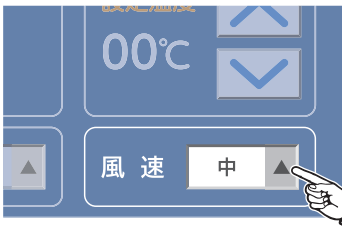
【温風】・【送風】・【冷風】のいずれかをタッチして、モードを設定してください。



■風速設定

『風速』の ▲ をタッチすると風速一覧が表示されます。

【強】・【中】・【弱】のいずれかをタッチしてお好みの風速に設定してください。



操作方法 (つづき)

■設定温度

【冷風】または【温風】モードで温度設定が可能です。

▲ ▼ をタッチすると設定温度を「1℃」毎に変更できます。

〈設定温度範囲〉

16℃～32℃



■環境温度と動作について

本製品は、【冷風】・【温風】モード中に『環境温度』・『設定温度』を比較して自動的に動作が切替ります。(表参照)
また、〈使用環境温度〉を超えて使用すると完全停止する場合があります。

『環境温度』は内蔵の温度センサーで測定され、操作ディスプレイに表示されます。

〈使用環境温度〉
冷風モード: 18℃～43℃
温風モード: 8℃～22℃



〈冷風モード〉

状 態	条 件	動 作
運転開始時	環境温度が設定温度より高い	冷風運転
	環境温度が設定温度より低い	送風運転
冷風運転中	環境温度が設定温度を下回った	コンプレッサー停止 送風運転に切替
送風運転中	環境温度が設定温度を上回った	冷風運転に切替

〈温風モード〉

状 態	条 件	動 作
運転開始時	環境温度が設定温度より低い	温風運転
	環境温度が設定温度より高い	送風運転
温風運転中	環境温度が設定温度を上回った	コンプレッサー停止 送風運転に切替
	環境温度が25℃以上になった	完全停止
送風運転中	環境温度が設定温度を下回った	温風運転に切替

〈ご注意〉

- 運転中にコンプレッサーが停止した場合、再起動するまで約3分かかります。
- 湿度が高い環境で使用する場合、結露するためファン周辺に水滴が付着する場合があります。
水滴が付着している場合は、布などでふき取ってください。
- 冷風運転から温風運転へ切り替えると、内部の水分が蒸発して煙のように見える場合がありますが、故障ではありません。
- 冷風運転は、使用環境温度内でも、場合によっては霜が発生する可能性があります。

操作方法 (つづき)

■OFFタイマー設定



電源ONの状態では、OFFタイマー設定が可能です。
設定した時間を経過後に自動的に運転を停止します。

- ① 「タイマー」をタッチすると
〈OFFタイマー設定画面〉に切替ります。



〈OFFタイマー設定画面〉

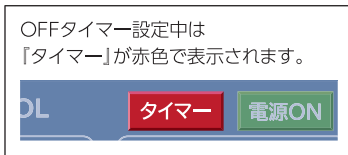


- ②   をタッチすると
残り時間を「0.5時間」毎に変更できます。

〈OFFタイマー設定範囲〉
0.0時間～24.0時間



- ③ 「確定」をタッチするとOFFタイマーが設定されます。



■OFFタイマー解除

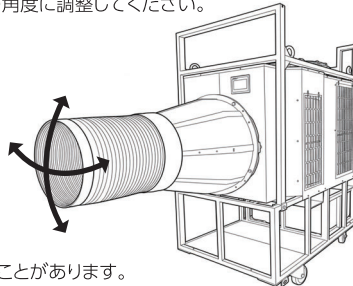
〈OFFタイマー設定画面〉で、残り時間を「0.0」にして
「確定」をタッチするとOFFタイマーが解除されます。



風向可変ダクトの調整

ダクトを曲げることで風向調整が可能です。お好みの角度に調整してください。

〈調整角度〉
全方向最大35度



※ 上方向への調整した場合、自重により垂れてしまうことがあります。
垂れてしまう場合はフック・ワイヤーなどで固定してください。

お手入れと保管

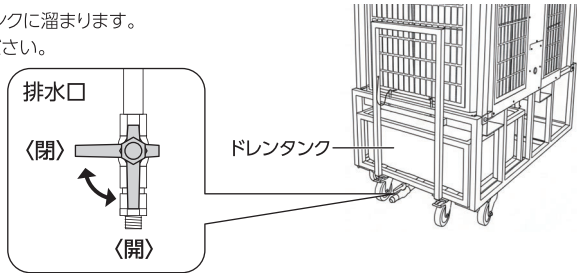
■製品のお手入れ

- 必ず主電源を切り、本体への電気の供給を遮断してから行ってください。
- すべてのネジに緩みがないことを確認してください。緩んでいる場合は締めてください。
- 本体や電線にダメージや傷がないことを確認してください。
大きな損傷や断線などがある場合は使用せず、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

■ドレンタンクの排水

除湿した水は本製品に備え付けのドレンタンクに溜まります。
図のように排水口からドレン水を捨ててください。
ドレンタンクの容量は約85ℓです。

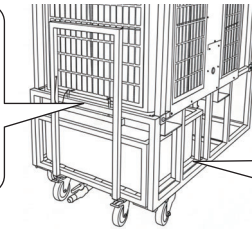
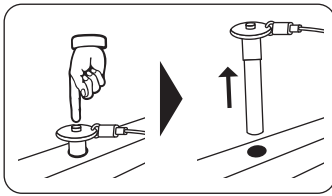
※排水後は必ず排水口を閉めてください。



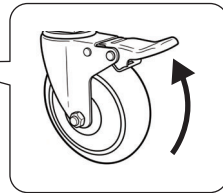
■ドレンタンクの移動

本体を動かさずに、ドレンタンクのみを移動させることが可能です。

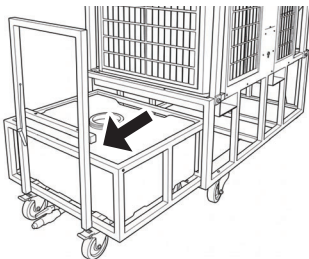
- ① 背面側に差し込んであるロックピン(2本)の突起凸を押しながら引き抜きます。



- ② 台車のキャスターストップパーを解除します。



- ③ 台車を引き出してください。



※収納時は逆の手順でロックピンを差し込んで
台車をロックしてください。

〈ご注意〉

- ドレンタンクが満水になるとタンクの入口より漏れ出します。漏れ出す前に水を捨ててください。
- ドレンタンクが満水状態の場合は、本製品を動かさないでください。移動などで動かす場合は、必ずドレンタンクの水を捨ててから動かしてください。
- ドレン水の量は、外気温、湿度などや熱交換器の汚れなどで大きく変わります。特に梅雨時期など湿度の高い時期は水量が増えますのでご注意ください。

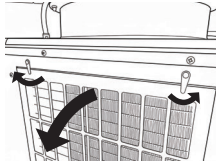
お手入れと保管 (つづき)

■フィルターの清掃

フィルターの清掃はこまめに行ってください。
フィルターが汚れていると内部機器が結露し、故障の原因になります。

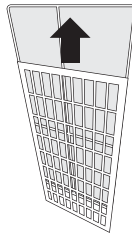
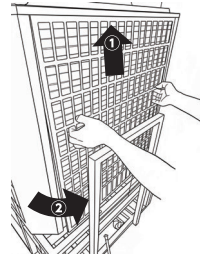
〈側面フィルター(計4カ所)〉

フィルターカバー上部の
留め具をはずし手前へ引いて
フィルターカバーを取り出します。



〈背面フィルター〉

- ①フィルターカバーを上へ持ち上げてから
- ②下側を手前に引いてフィルターカバーを取り出します。



フィルターカバーからフィルターを抜き取ります。
ホコリやゴミを掃除機などで取り除き
水洗いしてから乾かしてください。
清掃後は逆の手順で取付けてください。

■本体の清掃

乾いた布で拭くか、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、
洗剤が残らないように乾いた布で仕上げてください。

〈注意〉

※シンナーやベンジンなどの揮発性のおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、
直接殺虫剤や水をかけたりしないでください。塗装面を傷めたり故障の原因になります。

■長期間使用しない時

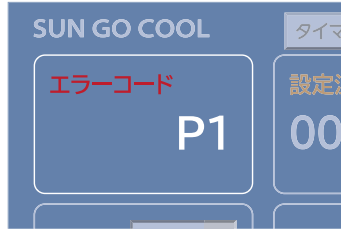
- 必ず主電源を切り、本体への電気の供給を遮断してください。
- フィルターと本体を清掃し、乾燥させてホコリなどが溜まらないようにしてください。
- タンクの水は捨てて、タンク内部を完全に乾燥させてください。
- 本体にホコリが溜まらないようにカバーなどをかけてください。
- 必ず水平で安定した場所に保管してください。
- 湿気が少なく、直射日光が当たらない場所に保管してください。

〈注意〉

※本製品を横倒しで保管しないでください。再始動のとき、内部機器故障の原因になります。

エラーコード

不具合が発生した場合は
図のようにエラーコードが表示されます。
表を参照して、対処を行ってください。



エラーコード	エラー内容	対 処 法
E1	周囲温度センサーの異常	使用環境温度範囲以内の環境で使用して下さい。 電源を入れなおしても、復帰しない場合は、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
E2	インナーコイルセンサーの異常	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
E3	外盤管センサーの異常	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
E4	冷媒の異常	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
P1	逆相防止リレーが作動している。	P.5「入力電源 接続方法」を参照して、 入力電線を入替えてください。
上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止しお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。		
⚠ 修理技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にしてしないでください。		

こんなときは

必ず、取扱説明書の掲載内容を先にお読みください。

状 態	可能性のある原因	対 処 法
運転しない。	内部基板のヒューズが切れている。	お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
	漏電しゃ断器が落ちていませんか？	原因を取除いて、漏電しゃ断器を復帰してください。
	保護機能が作動している。 使用環境温度の範囲をこえている。	周囲の温度を確認してください。 使用環境温度範囲を確認し 原因を取除いてから、再始動してください。
	内部機器の故障。	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
冷風がでない。	電圧降下や過電流による保護(オーバードリレール)が作動している。	一度電源を切り3分以上待ってから、再度電源を入れ直してください。
	吹出口や本体の通風部が障害物などで塞がれている。	障害物を取除いてください。
	熱交換器や内部の配管が壊れている。	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
	使用環境温度(43℃)を超えての環境になっている。	43℃以下で使用してください。
	フィルターが汚れ、目詰まりしている。	フィルターを清掃してください。
	電圧が低すぎる。 コンプレッサーの故障。	原因を取除いてから、再始動してください。 お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
水が漏れている。	ドレンタンクが満水状態。	ドレン水を捨ててください。
	ドレンタンクおよびドレンホースが正しくセットされていない。	ドレンタンクおよびドレンホースを正しくセットしてください。
	フィルターの汚れによる本体内部の結露。	フィルターを清掃してください。
	傾いた場所で使用。	水平で安定した場所で使用してください。
霜がつく。	周囲の温度が低い。	使用環境温度範囲を確認し 原因を取除いてから、再始動してください。
	フィルターが汚れている。	フィルターを清掃してください。
	不安定な場所で使用。	水平で安定した場所で使用してください。
異音・異臭・振動。	キャスターSTOPパーがロックされていない。	キャスターSTOPパーをロックしてください。
	内部から異音がする。	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。
	焼けた臭いなど異臭がする。	
上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止しお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。		
⚠ 修理技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にしないでください。		

仕様

型 式	SPA-240	
タイプ	屋外用 (保護等級:IPX3)	
定格電圧	三相200V	
定格周波数	50Hz	60Hz
入力電圧範囲	180~220V	
始動電流	136.0A	
定格電流(強)	(冷房)18.59A (暖房)16.00A	(冷房)18.64A (暖房)13.47A
消費電力(強)	(冷房)4790W (暖房)2915W	(冷房)5735W (暖房)3245W
冷房能力	19.3kW	24.1kW
暖房能力	11.8kW	13.1kW
圧縮機	全密閉型ロータリー	
圧縮機定格出力	4.18kW	
騒音レベル	78dB	
冷媒種類	R32 (GWP値:675)	
冷媒封入量	3000g	
使用環境温度	(冷房)18℃ ~ 43℃ (暖房)8℃ ~ 22℃	
ドレン方式	タンク(85ℓ)	
保護機能	オーバーロードリレー / 過熱保護 / サーマルプロテクター	
サイズ	W800×D1780×H1725	
質 量	約310kg	

廃棄について

本製品は、フロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。
本製品を廃棄するときは、下記にご注意ください。

- 本製品は特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。
- 廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し、適切に処理してください。
- 廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

アフターサービスと保証

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を必ず使用してください。純正部品以外を使用すると、故障や事故の原因になるばかりでなく、クレームおよび修理のご依頼などは、一切お受けできなくなり、すべての保証の対象から外れる場合もございます。(他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。)

〈修理について〉

修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店にお申し付けください。

- 製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

〈発売元〉  **日動工業株式会社**
NICHIDO IND.CO.,LTD

□本 社	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2-2	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
□札幌営業所	〒003-0822	札幌市白石区菊水元町二条2-3-1	TEL.011(871)0577(代)	FAX.011(871)0579
□東京営業所	〒135-0016	東京都江東区東陽4-8-14	TEL.03(5683)4010(代)	FAX.03(5683)4021
□名古屋営業所	〒454-0848	名古屋市中川区松ノ木町1-3-2-2	TEL.052(351)3666(代)	FAX.052(352)7558
□大阪営業所	〒572-0076	大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-2-2	TEL.072(803)6905(代)	FAX.072(803)6908
□福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南4-1-7-3-2	TEL.092(474)7955(代)	FAX.092(474)6329